

# 私とロータリー

寄稿

「人は誰もきつと支えあっている♪」これは私が好きな曲の一節です。私がロータリーの一員としてローターアクトに入会させて頂いてから3年が経ちました。その中で仲間と協力し、同じ目標に取り組み、時間を共有することで冒頭の一節の意味を実感として理解でき

豊田広域ローターアクト  
クラブ会長 エレクト

## 鈴木 智之



### 生活に欠かせない存在

るようになりました。新しく刺激になることが、のよつに思い出します。今では僕にとつてロータ私は父の経営する会社「したい！」と思つていま、それから3年の月日が、アクトは社会勉強の場の手伝いをしてることした。そんな時、ロータアクトという間に流れ、口であり、生活に欠かせなもあり、ローターアクトリアンである父から20代アクトの活動を通い存在になっています。に入会する前は毎日会社の社会人が集まる社会奉仕して本当に多くの経験を、もつて4年目を迎へと家との往復で、「何か仕団体、豊田広域ロータアクトさせて頂きました。例会、豊田広域ローターアクトクラブ。まだ可能性を秘めた若いクラブです。

「アクトクラブ」の存在、や行事を企画・運営させ、何か新しいことを始めてを聞かされ、すぐに「やて頂くこと、まだ不慣れ、みたいと思つている18歳つてみたい！」と飛びつ、ですが人前で話す機会を、から30歳の青年男女の方きました。初めて出会う、頂けること、そして何よ、もつと広く、そしてたメンバー全員が笑顔で、りも多くの人と知り合、楽しく、私たちと一緒に迎えてくれたことを昨日、友達になれたこと。活動しませんか。